

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 湘南学園中学校高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他（ 中高一貫校 ）

住所 〒251-8505  
神奈川県藤沢市鵜沼松が岡4-1-32

E-mail: yoshikawa@shogak.ac.jp  
 Website: http://www.shogak.ac.jp/highschool/

児童生徒数：男子 561名 女子 542名 合計 1103名  
 児童・生徒の年齢 12歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

#### <総合学習>

- ・中1 学年テーマを「みんな輝く」とし、ハンディキャップの疑似体験等を行うことにより、自分も他者も、かけがえのない大切な存在であることを認識した。
- ・中2 学年テーマを「わたしたちで見つける、湘南に眠る『宝物』」とし、クラスごとに、ビーチクリーン・農業体験・まちあるき等を行うことにより、地域における様々な生き方や協働のあり方等にふれた。
- ・中3 学年テーマを「共生 ～メトロポリス東京を探る～」とし、班単位で東京フィールドワークをし、大都市の多面性を知ると共に、社会に対する視野をひろげた。
- ・高1 学年テーマを「考えろ人類 ～生命はいま～」とし、班単位で公共機関やNPO等を訪問し、生命を脅かす諸問題についての理解を深めた。そのうえで、学年発表会を行い、人間の尊厳が大切にされる社会について共通認識を深めた。
- ・高2 学年テーマを「その目を世界へ ～今、日本にいる私達ができること～」とし、班単位で公共機関やNPO等を訪問し、MDGsを中心にして地球規模課題についての理解を深めた。そのうえで、学年発表会を行い、問題解決の方向性について考えた。
- ・高3 学年テーマを「自分が望む未来に近づくために、社会や生活を支えている方々の生き方に触れてみよう」とし、社会の第一線で活躍されている方々をお迎えして座談会を行い、広く社会に貢献できる人間性を培った。

#### <国際理解>

- ・オーストラリア・カナダ・イングランドへのツアーを実施した。
- ・藤沢市の姉妹都市である、中国雲南省の昆明市の日本語を学ぶ大学生をお招きし、ワークショップや中国語講座等を行った。
- ・通年で、アイスランド・ドイツ・中国からの留学生（大学生）をお招きし、ワークショップや各国料理作り等を行った。
- ・インターアクトクラブに加盟し、代表生徒2名が台湾研修旅行等に参加した。

#### <食育>

- ・2013年11月に「カフェテリア」（学食）が開設され、卒業生や在校生の保護者によってつくられたNPOが主体となり、食育を推進していくこととなった。

#### <ESDカフェ>

- ・2014年2月、「バレンタインデー」に絡め、児童労働やフェアトレード等について理解を深める学習を、有志生徒を集めて実施した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）